

## 会 員 各 位

2010年4月1日  
日本哲学会事務局

## 会 員 連 絡

### 大会について

第62回総会及び第69回大会が、2010年5月15日(土)、16日(日)の両日、大分大学において開催されます。大会プログラムは別途添付資料を参照ください。

なお、同封の葉書で大会及び懇親会の出欠を、5月7日(金)までにお知らせ下さい。

### 会費について

2010年度会費をお納め下さい。今年度会費(6,000円)を含めたご請求額は封筒の宛名ラベルの右下に表示してあります。同封の振込用紙にてお振込をお願いいたします。(納入会費に超過分のある方には振込用紙を同封していません。)また、会費未納3年以上の方は会員資格にかかわる重大なお知らせを同封しておりますのでよくお読みいただき未納分の会費をお納め下さい。なお、ご請求金額は2010年2月末の資料(会費年度は、3月1日から翌年の2月末まで)に基づいております。行き違いの節はご容赦下さい。領収証は郵便振替用紙の払込票をもってかえさせていただきます。大会当日、会場でのお支払いの場合は領収証を発行いたします。

### 会員資格について

近年連絡先不明の長期会費未納会員の方が多く、日本哲学会の運営および財政上不都合が生じております。

日本哲学会では、2008年度より会費未納猶予期間を短縮し4年以上会費未納の会員は、日本哲学会会員資格を停止するものとし、学会誌『哲学』等の発送も停止しております。会費未納期間が3年以上になる会員の方には、書面にてその旨ご連絡させていただきます。4年目の会費年度中に会費を納入していただけない場合は、会員資格が停止されますのでご注意下さい。なお、会員資格を停止された方が資格の復活を希望される場合は、会費未納期間分の会費24,000円分(6,000円×4年分)の支払いを条件といたします。

### 公募論文について

日本哲学会は会誌『哲学』に掲載する論文を募集しております。

応募のための詳細は、学会ホームページ( <http://philosophy-japan.org/> )に記載されておりますので、論文の投稿を希望する会員は、「論文公募要領」をご確認の上、投稿をお願いいたします。

### 役員組織改正について

日本哲学会では、これまで役員組織の変更を検討してまいりました。それに伴い別途同封資料のような会則改訂案が、第62回総会にて提案されます。

### その他

『哲学』61号(第69回大会シンポジウム、共同討議の提題者論文掲載)、及び『日本哲学会第69回大会一般研究発表、ワークショップ予稿集』を同封いたします。

2009年8月以降の新入会員名簿および名簿訂正表を同封致します。新しい『名簿』は本年7月の会員連絡に同封いたします。なお、住所等変更のある方は同封の出欠葉書に朱書きでご返送ください。

連絡は郵便またはEメールをお願いいたします。

事務局は、東京大学大学院人文社会系研究科哲学研究室内(〒113 0033 東京都文京区本郷7 3 1)です。e-mail : nittetu@philosophy-japan.org

以上